



# 碧南ロータリークラブ週報

第2283回例会 平成17年9月14日(水)

●会長 岡田 超勇 ●幹事 亀山 裕一 ●SAA 長田 豊治

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール

■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail:info@hekinan-rc.jp

■会報委員 杉浦昌裕・角谷信二・清澤聰之・岡本明弘

## 超我の奉仕

2005~2006年度  
国際ロータリーのテーマ



### ● 齊唱

ロータリーソング「我らの生業」

### ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

### ● 本日のお客様

碧南市スポーツ少年団 本部長 石川守一様

碧南市スカウト育成連絡協議会 碧南2団ベンチャースカウト隊 隊長 奥谷雅憲様

米山奨学生 蔡 於今(サイ ヨキン)様



岡田超勇会長

### 会長挨拶

みなさん、こんにちは。それでは紹介させていただきます。本日、ビジターの方はございません。卓話の講師を紹介させて頂きます。碧南市スポーツ少年団本部長 石川宇一さん。同じく碧南市スカウト育成連絡協議会、碧南2団ベンチャースカウト隊隊長 奥谷雅憲さん。それから、米山奨学生の蔡於今さんがみえております。

9月に入りまして少しづつ涼しくなったかなと思っておりますけれども、私もよく肥えておりますので、まだ汗が出て少し大変かなと思っております。もう少し涼しくなるといいかなと思っております。9月11日に皆さんご承知のとおり衆議院の選挙がございました。

予想に反しまして小泉自民党が圧勝いたしました。全国の投票率も67.24%ということで、小選挙区、比例代表並立制になりましたから、一番よかったです。また、碧南市の投票率も71.33%ということで、全国平均を上回っております。自民党の圧勝につきましては、テレビ等でお聞きだと思います。又、選挙速報にしましても、コンピュータを駆使し、驚くような正確な情報が報道されます。しかし、過去に一人、二人当確が出て落選したこともあったようです。

ありがとうございました。

### 幹事報告

・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。

・地区大会に登録頂きました会員の皆さんには本日交通手段、懇親会の案内をメールボックスに入れておきました。なるべく早めに回答をお願い致します。尚、自家用車で行かれる方は駐車場の許可証が必要との事ですので、早めに事務局にご連絡下さい。

・例会終了後 201号室におきまして第3回理事会を開催致します。役員・理事の皆さんはご出席下さい。



亀山裕一幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数 77名（内出席免除者 15名）出席者 60名

出席対象者 51／62名	出席率 82.26%
欠席者17名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.39%

### 〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

樅山 善久君 前回の衆議院選挙では大村ひであき氏に多大なご支援を賜り、堂々と当選できました。まことに有り難うございました。

加藤丈太郎君  
樅山 善久君  
長田 昌昇君 } 9月9日台風一過の好天に恵まれ、皆様方のご協力のもと、直前会長池田君のホールインワンコンペ盛大裡に完了出来ました。ありがとうございました。

池田 弘孝君 ホールインワンコンペを山中先生、加藤先生、長田昌昇さんはじめ大勢のロータリアンのお陰で盛会に行うことが出来ました。皆様の友情に感謝申し上げます。

杉浦 勝典君 千福斎宮社の本殿を始め社殿の造営工事が立派に完成しました。9月9日に完成竣工式を行うことが出来ました。区民の方々のご協力の賜ものと感謝します。

竹中誠君には庭園工事を引き受けて頂き立派に造って頂き有り難うございます。

奥谷 弘和君 碧南市スカウト育成連絡協議会への助成をして頂き、有り難うございます。  
新美 真司君 池田弘孝ホールインワンコンペでは、加藤丈太郎先生始めロータリーの皆様にお世話になりました。

次男が石川春久様にお世話になりました。

卓話の講師を紹介させて頂きます。

竹中 誠君 齊宮社建設委員長杉浦勝典様より、感謝状を頂きました。お世話になりました。  
清澤 聰之君 スカウト育成連絡協議会に助成を頂きまして、有り難うございます。

### 〈新世代委員会〉

9月は「新世代のための月間」に指定されております。標語「各ロータリアンは青少年の模範」(Every Rotarian Exanpieto Youth)

### 〈皆勤出席者〉

2004.7～2005.6 年度 皆勤出席者・・・20年以上、11年、6年者への記念品授与を代表で山中寛三君がされました。



## 卓 話

碧南市スポーツ少年団 本部長 石川守一様

ただ今ご紹介いただきました碧南市スポーツ少年団本部長石川です。

日頃、ロータリークラブの皆様方には、スポーツ少年団に深いご理解と多大なるご支援を戴きまして厚く御礼申し上げます。

前会長の池田様には、今年4月のスポーツ少年団の総会にお



石川守一様

忙しい所、ご出席戴きまして重ねて御礼申し上げます。

今日この席へのご案内書に、スポーツ少年団の近況報告をとのことでしたので、早速ここ1年間の報告をさせていただきます。

平成16年度の後半の主な事業としては、昨年度にも申し上げましたが、市内のスポーツ少年団7種競技の29団員を対象にした、スポーツレクレーション大会を2月20日に臨海体育館全館を使って、総勢350名を超えた団員で、午前中は、7種類のスポーツゲームを楽しみ、午後には、初めての試みでしたが、子供達に、スポーツ少年団規定の体力テストを実施しました、この体力テストは今後毎年実施し、子供の体力の成長度合いを見たり、普段の練習にどの程度の耐久性があるかの判断材料としてデータを有効活用しようとするものです。

又、今年より新しく加えた事業として、一つは、練習などに何時も使っているグランド、コート体育館の内外のクリンピー活動です。これは、子供達に練習場所の周りのゴミ拾いを体験させて、春と秋の年2回環境美化活動に参加させております。

今一つは、指導者に対する3つのレベルアップです、

その1つ目は、スポーツ少年団の指導者講習会の開催です。

その2つ目は、スポーツ少年団指導認定員要請講座への参加と資格の取得。

その3つ目は、救命救急処置法の講習会参加です。

以上の講習会に多くの参加者を募って、指導者の指導力・モラルの向上になればと計画しております。

今、碧南市では、スポーツ振興計画の重要なテーマとして、成人の週1回以上スポーツをする人の割合を現在の27%を50%以上増やして“元気ッス健康都市碧南”を目指しております。私達碧南市スポーツ少年団は、小学生時代から、成人になるまで、スポーツを楽しみ、スポーツを続けて、市のスポーツ振興計画の源となるよう頑張っております。

最後に、ロータリークラブ会員の半数以上の方がゴルフプレーをして楽しんでおられると存じます、今国内ブームになっているジュニアゴルフクラブを碧南で立ち上げて、お子様かお孫さんを、第二の宮里藍・横峰さくら・伊藤涼太のような選手を育てておただきたく要望いたします。

勝手なことを申し上げましたが、スポーツだけで、健康な子供達を育てていくよう指導者一同、今後も努力いたしますので、どうぞ宜しく、ご指導とご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げ、私の近況報告とさせていただきます。

碧南市スカウト育成連絡協議会碧南2団ベンチャースカウト隊 隊長 奥谷雅憲様

本年もスカウト育成連絡協議会に助成金をいただき、ありがとうございます。

先ずもって御礼申し上げます。

ボーイスカウト運動は世界的な青少年の育成を目的とした団体です。ボーイスカウト運動は1907年英国において起こりました。その後運動は拡大して行き、今では世界中のほとんどの国と地域で青少年が参加しております。アメリカ人のある紳士が英國を旅行している時のことでした。その紳士は霧のロンドンで自分が滞在するホテルへと向かっていたのですが、霧が濃かったため道に迷ってしまいました。そんな時一人の少年に出会いました。その少年に、ホテルまでの道を訪ねると少年は、「一緒に行きましょう」と言い、連れて行ってくれました。紳士は少年にチップを渡そうとすると少年は「僕はボーイスカウトです。一つ善行をすることができました、ありがとうございました」と言い残し霧の中へ消えていきました。



岡田赳勇会長

た。その後紳士は少年が言い残したボーイスカウトとは何かを調べ、その運動をアメリカへ広め、世界へと広がっていきました。現在日本でも22万人余りの加盟員があり、碧南には200名ほどの加盟員が活動しております。

今年の夏は、愛知連盟野営大会が開催されました。愛知連盟野営大会は4年に一度開催されています。本年は新城市にあります、ボーイスカウト愛知連盟の野営施設「新城吉川野営場」で3,000名弱の人数で開催されました。来年8月には全国のボーイスカウトの代表が一同に会す野営大会「第14回日本ジャンボリー」が石川県珠洲市で25,000名の参加者で開催されます。碧海5市からなる碧海地区から72名程度のスカウトが代表として参加します。碧南からも何人かは参加します、一人でも多く参加させたいと思っております。2007年にはボーイスカウト運動100周年となり、世界中のボーイスカウトの野営大会「第21回世界ジャンボリー」がボーイスカウト発祥の地英国で30,000人の参加者のもと開催されます。日本からの参加人数もまだ未発表ですが、一人でも碧南のスカウトが参加できると良いと思っています。2011年に開催予定の第22回世界ジャンボリーの開催国に日本が立候補していましたが、残念ながらスウェーデンの開催と決まりました。

さて、最近の碧南におけるスカウト運動についてご報告させていただきます。以前にもお話をさせて頂きましたが、ボーイスカウト運動には進級制度、進歩制度があります。ボーイスカウト運動の特徴が「少人数グループによる活動」「ちかいとおきて」「進歩制度」の3つです。それぞれの年代に併せ、取り組ませたいことや経験させたいこと、対象となる子供達が興味を持ちそうなことをプログラムに取り入れ、進歩制度が組み立てられています。

小学校2年9月から5年8月を対象としたカブスカウト部門では、必修科目のカブブックと選択科目のチャレンジ章とがあります。チャレンジ章は全部で40種類もあり、40種類を完修したスカウトは現在碧海地区では5名ほどしかおりません。内3名が碧南1団のカブスカウト隊です。ついで、小学校5年9月から中学3年8月までの少年達を対象としたボーイスカウト部門では進級科目と選択科目に「ターゲットバッジ」と「マスターバッジ」とがあります。ボーイスカウト部門における進級科目での最高の級に「菊スカウト」というランクがあります。碧海地区において、近年では20名前後のスカウトが進級認証を受けておりますが、本年度は現在1人も認証がされていないと思います。21日碧南2団のボーイスカウト隊から6名のスカウトが進級認証を受けるため面接を受ける予定となっております。中学3年9月から20歳までの青年を対象としたベンチャースカウト隊においても同様に進級制度があります。ベンチャースカウト部門では最高の栄誉として「富士章」があります。以前と制度がかわりました。碧海地区内の「富士章」取得者は3名しかおりません。第1号は碧南2団ベンチャー隊のスカウトが4年ほど前に進級しました。第2号は知立のスカウトです。第3号は碧南2団のベンチャー隊のスカウトです、昨年度進級しました。彼は昨年度愛知連盟の富士章進級スカウトの代表として首相官邸に内閣総理大臣に表敬訪問、東宮御所へは皇太子殿下に御接見を賜りに行って参りました。そして全国の昨年度富士章進級者の代表として、首相官邸での挨拶を首相に述べる役に選出されました。その他、碧南2団の若いベンチャースカウト達は現在開催されている愛知地球博の開会式での参加国の国旗旗手として3名が代表として奉仕し、25日の閉会式では1団のベンチャースカウトが1名・2団のベンチャースカウトが2名それぞれ開会式同様参加国の国旗旗手として奉仕する予定となっております。

そのようなベンチャーの活動・富士章進級をみて後輩のボーイスカウトやカブスカウトの少年達も日々活動を楽しみ・励んでおります。

当初よりボーイスカウト運動でのプログラムには環境教育がなされてきました。数年前には環境問題は人権問題である、と議論されていました。カブスカウト部門においても当然のこととし

て環境教育にも目を向けております。

学校週5日制が導入され何年も経ちます。週5日制が導入された当時、「これから子供達には学校での教育・家庭でのしつけ・ボーイスカウトやガールスカウトのような社会教育団体による活動が必要だ」とも当時の文部省からも発言がありました。近年では、テロや災害により多くの尊い生命が奪われています。我々ボーイスカウトの活動では生命の大切さ、生きていることのうれしさもスカウト達に知らせ、指導しております。人の命は他のどんなものより尊いもので、重いものではないでしょうか。

人の命に限らず、ものを大切にする気持ちを伝えスカウト達と接していきたいと思います。ボーイスカウト運動の目的は社会において役立つ人材の育成です。優しい心を持ち、社会で活躍できるそんなスカウトが増えてくれると良いと願っております。

これからもロータリクラブのますますのご発展をお祈り申し上げます、またこれまで同様ロータリクラブの皆様からご指導をいただきますようお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

**次回例会案内 平成17年9月28日（水）は4クラブ合同例会**

**「ガバナー公式訪問」のため**

**9月27日（火）知立 出雲殿に変更**